

勝平保育園 園目標 : 1. 健やかな心を持ち、生き生きとした子ども  
2. 人に親しみを持ち、元気に遊べる子ども  
3. 自主的・自発的に行動しようとする子ども

A : 大変良い
B : 良い
C : 一部検討する
D : 改善を要する

## (◎) 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	① 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	<input type="radio"/>				○前年度の反省を生かし、目標に向け取り組んでいる。
	② 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	<input type="radio"/>				○反省を基に全職員で重点目標を話し合い、全職員のさらなる共通理解を図っていくことが必要。
	③ 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	<input type="radio"/>				○実施している保護者アンケートで得られた保護者の願いを保育目標につなげていく。
	④ 目標は、前年度の反省を生かしているか。	<input type="radio"/>				
	⑤ 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	<input type="radio"/>				
保育について	① 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	<input type="radio"/>				○前年度の反省を生かしながら、子どもの実態や保育指針に基づき指導計画を作成しているが、保育のマンネリ化を感じることもあるので、子ども主体ということを十分に理解し、日々の保育に取り組んでいくこと。
	② 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	<input type="radio"/>				○環境構成には他クラスとの連携が必要な場合もあるので、他クラスとの連携を密にしていく。
	③ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	<input type="radio"/>				
	④ 素材・用具を適切に活用しているか。	<input type="radio"/>				
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	<input type="radio"/>				
日時程	① 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	<input type="radio"/>				
行事について	① 行事の種類や実施回数は適切か。	<input type="radio"/>				○令和3年度もコロナ禍の中、例年通りの開催はできなかったが、開催の仕方を職員間で十分話し合ったり、検討したりして、できる行事を開催することができた。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	<input type="radio"/>				○コロナ禍の中でも感染予防対策をとりながら、できる計画を立て実践することができた。
	③ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	<input type="radio"/>				
	④ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	<input type="radio"/>				○保護者の願いを大事にしながら行事を計画しているが、コロナ禍の中で保護者の思いとのずれを感じることもあり、難しさを感じた。
	⑤ 保護者の願いや意見をとりいれているか。	<input type="radio"/>				

項目	内 容	評 価				意見・改善点
		A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分掌・体制	① 能率的・合理的な運営組織になっているか。	○			○自分の職務をしっかりと把握し、責任を持って取り組んでいる。 ○担当だけでなく、皆で協力しながら進めていくこと。
		② 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		③ 職員の配置は、適材・適所か。	○			
		④ 係の仕事の分担・割り当ては適切か。	○			
年齢別・クラス運営	運営	① 各種会議を、適切かつ効率的に進めているか。	○			○限られた時間の中で円滑に進めようとする、ひとり一人の意識が高まっているように感じる。
		② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しみことなく施設の運営に関わっているか。	○			○効率的に進められている。
		③ 打合わせ回数、時間、内容は適切か。	○			○自らの意見を発言していく姿勢と意見を出し合える雰囲気を作る。
保健・安全指導	年齢別・クラス運営	① 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○			○子どもの育ちについての理解を深め、的確に評価、記録できるスキルを身につけていく。
		② 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○			○子どもの実態に即して設定されているか常に念頭において保育すること。
		③ 年齢別・クラス目標に迫る、短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○			○クラス間、職員間で十分な話し合いを行い、共通理解をもって保育していく。
		④ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		⑤ 意義や趣旨を理解したチーム保育を行なっているか。	○			
		⑥ 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○			
研究・研修	所内研究・研修	① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○			○計画的な訓練で子ども達に非常時の適切な避難の仕方が身についている感じ。
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○			○、避難訓練は様々な時期、時間に想定して実施している。
		③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行なっているか。	○			○避難訓練後の反省点をすぐに出し合って改善に努めた。
		④ 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○			○交通安全教室は中止になったり、参加園児の制限があつたりして、計画通りにいかないこともあったが、日頃から話題にして指導に努めた。 ○新型コロナウイルス感染症やその他の感染症についての対応については基本的な対策の大切さを伝えるようにしたが、思いが伝わらないこともあり、伝え方の難しさを感じることもあった。
研究・研修	所外研究・研修	① 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○			○園内研修では一人一人が意見を出し合う機会となつたが、より保育の質の向上につながるように内容を考え取り組む必要がある。
		② 所内研修の計画・運営は適切か。	○			○司会・記録も経験することでスキルアップにつながる。
		③ 研究成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○			○発表から学ぶことがあり、保育に生かしていきたい。
		④ 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○			○少人数で行うことで意見を出しやすく、他の職員の話もしじっくりと聞くことができた。 ○園内研修の内容は乳幼児理解に繋がった。 ○職種が違う職員も同じ研修に参加することで乳幼児理解が深められた。
研究・研修	所外研究・研修	① 各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	○			○ひとり一人に合わせた研修に参加する機会が与えられている。 ○リモートでの研修が多かったが、学びの継続ができた。
		② 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○			○復命書を回覧したり、会議で報告したりすることで他職員への周知が図られ、生かされている。 ○学んだことをさらに保育に反映していくことが必要。

項目	内 容	評 価				意見・改善点
		A	B	C	D	
情報について	① 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				○守秘義務を遵守し、個人情報等は適切に管理、処理されていると思う。
	② 公文書收受、発送、処理を適切に行なっているか。	○				
	③ 各表簿は、適切な時間・方法で、作成、処理しているか。		○			
施設・設備	① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行なっているか。	○				○担当者が責任をもって定期的な安全点検を行っている。
	② 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			○不審者については警察と連携し、計画を立て訓練をしているが、令和3年度はコロナ感染拡大により、中止となった。園内だけでの訓練も計画していく必要がある。
	③ 不審者等に対応する周到な配慮を行なっているか。		○			
	④ 掲示板・掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
出納 経理	① 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり 施設間交流・連携	① 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				○コロナ禍の中で他施設との連携を図ることの難しさもあるが、できることを考え、計画し、行うことができた。
	② 他施設などの、幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行なっているか。		○			
	③ 指導者どうしが、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
	④ 参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			○小学校との交流に関しては検討が必要。
	⑤ 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
家庭・地域社会との連携	① 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				○コロナ禍の為、制限せざるを得なかったことも多かったが、可能な範囲で参観を行ったり、地域の行事に参加したり、経験することができた。
	② 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○				
	③ (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
	④ 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善点
		A	B	C	D	
開かれた保育所づくり 子育て支援の推進	① 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				○コロナ禍の為、感染予防対策は必要だったが、可能な範囲で園開放日を設定し、子育てセンターとしての役割を果たせるよう努め行なうことができた。 ○少子化の影響か、年々参加者が減り、参加する子どもが乳児ということも多くなっているので、内容の検討が必要。
	② 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行なっているか。	○				
	③ 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
	④ 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
	⑤ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
情報の発信	① 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				
	② 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				○第三者評価の導入を検討していく。 ○保護者アンケートで得た意見を施設運営に反映できるよう努めている。
外部評価	③ 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	
	④ 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				
給食の提供	① 保育所の理念・めざす子どもの姿に基づいた「食育の計画」を作成しているか。	○				○保育士と給食担当者と情報を共有しあい信頼関係の下、食事が提供されている。
	② 調理員や栄養士の役割が明確になっているか。	○				
	③ 乳幼児期の発育・発達に応じた食事が提供されているか。	○				
	④ 子どもの生活や、心身の発達に合わせて食事が提供されているか。	○				
	⑤ 子どもの食事環境や食事の方法が適切か。	○				
	⑥ 保育所の日常生活において、「食」を感じる環境が整っているか。	○				○レシピの公開は好評であり、親子での会話や、食への関心が高まるきっかけとなっている。
	⑥ 食育の活動や行事について、配慮がなされているか。	○				
	⑦ 食を通した保護者への支援がなされているか。	○				
	⑧ 地域の保護者に対して、食育に関する支援ができているか。	○				
	⑨ 保育所と関係機関との連携がとれているか。	○				